

Basic information

法人設立年月日	1987年（法人化）
推進法人指定年月日	2019年4月1日
資本金等	3,500,000千円
株主・構成団体等 （出資割合）	富山市（53.15%） 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 （42.25%） その他企業等（4.6%）
職員数	36名（うち正社員14名）

Project

1 富山市民プラザビルの管理運営

■暮らしを豊かにするナビリーダー

公共ホール、民間・行政テナントが入居する自社所有の複合ビル。テナントのリーシングを行うほか、レンタルスペースの貸出、自主イベント等を開催し、市民の活動拠点としての役割を担っている。

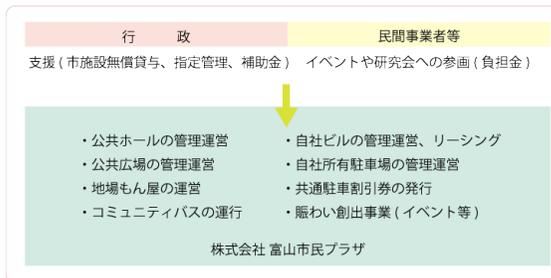


■法人の紹介

富山市政100周年事業の一環として計画された「富山市民プラザビル」の建設、管理運営、中心地区の活性化に寄与することを目的に設立。

2019年4月に同じく中心地区の活性化を目的に主にソフト事業を行っていた「まちづくりとやま」と合併し、街の空間・人的資源を活用しながら地域課題を解決するべく活動している。

■官民連携による事業推進体制



■活動エリア



Hot topic

■学生シェアハウス推進プロジェクト

富山市、富山大学と連携し、人との交流、地域との交流を積極的に求める学生をターゲットにした「学生シェアハウス」を令和4年度にオープン予定。中心地区の空きビルをリノベーションし、学生と街中をつなぐソフト事業を展開することで、空き家・空き店舗問題、大学生の地元定着率の低さなどの課題解決とともに、中心市街地の活性化、賑わい、人口の増加等に寄与することを目的とする。

2 グランドプラザの管理運営

■ガラス屋根の全天候型まちなか屋外広場

自由度の高いスペースとして、多くの企業や市民が様々なイベント等で活用し、様々なアクティビティが創出されている。富山市との都市利便増進協定により、居心地よく使い勝手のよい空間づくりを行っている。



Tool

活用している各種まちづくり制度

制度の種類	活用	締結・活用時期
①都市再生整備計画の提案		
②道路占用許可特例制度の活用		
③都市公園の占用許可特例制度の活用		
④都市利便増進協定の締結	✓	2019年4月1日
⑤都市再生整備歩行者経路協定の締結		
⑥低未利用土地利用促進協定の締結		
⑦公園施設設置管理協定の締結		

3 地場もんや総本店の運営

■富山市産の朝どれ野菜の直売所

「富山県の野菜産出額向上」と「安心な食材での地産地消」を目的に富山市産の朝どれ野菜や果物を中心に委託販売する店舗。産直物の流通拠点として賑わっている。



4 コミュニティバスまいどはやの運行

■地域の循環型コミュニティバス

1回200円で乗降できる富山市中心市街地を運行するコミュニティバス。富山駅から西に出る「西ルート」東に出る「東ルート」が同一ル線上をそれぞれ循環運行しており、市民の日常の交通手段として利用されている。

